

KAMO



加茂高だより

第163号

2024年(令和6年)
7月11日発行

発行者：県立加茂高等学校 PTA
編集：広報部

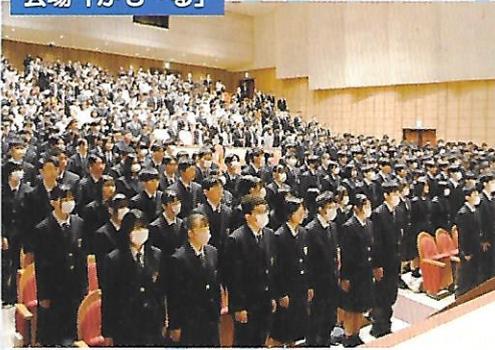
* 定時制のコーナーは4ページです。



QRコードから加茂高のホームページを閲覧できます。

令和6年度入学式(4月9日：かも～る)

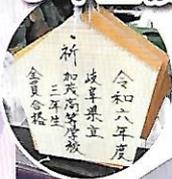
会場「かも～る」



1年担任紹介



3年生校外研修(5月16日：滋賀)



加茂高春秋

『自由って何?』

日の出を見ようと鳩吹山に登った時すでに数人の高校生がいて、面白い話をしていた。一部聞こえてきたのは「加茂高はいいよなあ、自由で!」だった。なぜそう思ったかは分からなかったが、その言葉に私は嬉しくなった。そして「自由って何だろう?」と思った。恥ずかしながら、今まで考えたことがない。

以前、私は「自由がない」と感じたことがある。亡き義母の介護のために同居した時のことだ。「家の中ではスリッパを履いて」「座るときには座布団を敷いて」など。やることなすこと口出しをされて気持ちが落ち込んだのだ。「この経験を踏まえると、自由とは自分の気持ちを素直に表現することなのかと思う。だがそれでは自分の気持ちを表現したい義母の自由を認めないことになる。私にもよく家族に自分の気持ちをぶつけるときがある。なぜそのまま気持ちをぶつけてしまうのか。自分が正しいとの思い込みがそうさせるのではないか。私は多少なりとも誰にでも思い込みはあると思う。そうならばお互い思い込みで生きているということを知っておくことが自由への道に繋がるような気がする。

また、もしあの時に私が義母に本音を伝えられたらなら、不自由さを感じなかったかもかもしれない。このように考えると「自由とは自分の本音を大事にし、自分も他者も自分の考えを基準にした思い込みで生きていることを知っておくこと」。要するに「自由とは自分を尊重し、さらに他者も尊重すること」。これが今の私が辿り着いた答えだ。

あの日、山頂で出会った高校生はどう思うだろうか。そしてあなたが考える自由は何ですか。

(副会長 佐藤 友香)

PTA役員紹介

会長 川合 俊治
 副会長 桑原 真弓
 副会長 徳永 優
 副会長 佐藤 友香
 副会長 鈴木 素子
 会計 大前ひとみ
 会計 澁谷千恵子

1年学年委員長 高見 昌彦
 研修部長 福住 守正
 2年学年委員長 長尾陽一郎
 広報部長 安藤 伸一
 3年学年委員長 大山 真樹
 進路学習部長 美濃輪良子
 役員選考委員長 浅井 長可



「不易流行」

PTA会長 川合 俊治

本年度PTA会長を務めます川合です。日頃からPTA活動に対するご理解ご協力を心より感謝いたします。

先日の新聞で、2025年度の県立高校の学科改編により加茂高校は文理探究科を新設されるとの発表がありました。全国的にもこの文理探究科という学科が増えてきているようです。文理探究とは「文系」「理系」という区別にとらわれず、幅広い知識と発想力を身に付けることができる学習体系で、昨今「文理融合」の発想力が大学や社会で求められているそうです。

標題の不易流行とは松尾芭蕉の俳諧の理念です。昭和23年に加茂高等学校は新設され、今年ではや76年が過ぎ去りました。その間、政治をはじめ経済、文化の各方面で活躍する数多くの卒業生の方々に輩出してき

ました。時代が変わってもいつまでも変化しない不易なるものを大切にしながら、その時代の流行に適應していく柔軟な考えが求められているという事です。そうした理念の上に文理探究科が今後の加茂高校の発展を荷っていくことを望みます。

これから大人になっていく過程で子供たちにとって高校生活は最も大切な時期だと思えます。学校で先生方や友達、先輩後輩に触れあい学ぶこと、部活動を通じて学ぶこと、通学の行き帰りなど、常に成長の道程です。この加茂高校で過ごす時が輝いた思い出になるよう本部役員一同、先生方と連携し、協力しながら子供たちが笑顔で楽しい充実した高校生活になるよう全力で支えていきたいと思えます。1年間よろしくお願いたします。



「明朗進取」

校長 森川 賢二

保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本校は創立以来、世界的な業績をあげた科学者や、我が国を代表する文学者など、政治・経済・文化の各方面で活躍する多くの卒業生を世に送り出してきた伝統校です。そして、地域に愛され、地域から信頼される地域を代表する進学校です。

「明朗進取」、「誠実努力」、「親愛奉仕」の校訓のもと、生徒は日々学業や部活動、生徒会活動等に懸命に取り組んでいます。これらの活動を通して自立した生徒の育成を目指しています。

今後、生徒一人ひとりが自ら学び、自ら考え、自ら行動する力を身に付け、充実した学校生活を送ることができるよう支援して参りたいと考えています。

生徒の皆さんには、加茂高校の3年間で、自分の夢に挑戦する「確かな力」と「自信」を身に付けてくれることを期待しています。

現在、令和7年度の完成を目指した校舎改築が着々と進め



PTA総会・懇談会の様子

PTA総会開催

4月25日(木) 19時より、本校においてPTA総会がオンラインで代替開催されました。PTA会長・学校長の挨拶に始まり、令和5年度の事業報告・決算報告、令和6年度の事業計画案・予算案の議決を提出しました。

PTA総会終了後、各学年が3ヶ所の会場に分かれて、オンライン懇談会を実施しました。

その後、議案の承認に関するアンケートを実施しました。回答者数70名(会員数804名)の回答があり、議案を「承認します」70名、「承認しません」2名で議案は承認されました。

担任学年主任等紹介



蔵岡 愛 数学
田村 昂哉 地公
青井ゆり子 家庭
降旗 一成 美術
座馬美都志 保健
座馬美都志 保健
坂下 慶次 国語
伊佐治正浩 英語
石井 清治 地公
水口 智人 理科
生徒指導部長・

山口こず江 英語
西部 優一 4組 保健
横山 友香 5組 数学
小栗 雅弘 6組 国語
◎井上 悟郎 3組 理科
坪井 宏彰 2組 数学
安藤 理絵 1組 国語



武田 咲子 数学
山本 勇翔 保健
渡辺 昌文 数学
原田 琉也 地公
伊藤 勢子 英語
川島 肇 地公
◎天池 光広 理科
津田 健介 数学
教務部長・

柘植 未来 7組 保健
柴田 佳祐 7組 国語
堀部 仁貴 6組 英語
山口 裕平 5組 理科
竹中 朋美 4組 数学
上吹越 務 3組 地公
各務 文弓 2組 数学
立石すみれ 1組 国語



古田 文博 保健
平野 弘 英語
木村 京子 英語
三田村広隆 国語
◎西野 公司 数学
上野 智子 理科
進路部長・

竹腰 大樹 7組 理科
中島 将仁 6組 理科
鳥居 淳 5組 地公
後藤あやみ 4組 英語
武藤ののか 3組 国語
西尾 博貴 2組 保健
大塚 周作 1組 英語



荻田 洋子 理科助手
額 文音 事務主事
辻 綾佳 事務主事
浅見 妃那 理科助手
田口 瑞菜 養護教諭
簡井 彩恵 養護教諭
Sonar Babyen ALLT 事務専門職
佐橋 園美 事務専門職
小椋 咲子 理科助手
高橋 公俊 事務主任
馬場 明弘 事務主任
伊藤 強 事務部長
松久 潤 教頭・地公
森川 賢一 校長
庄司 幸宏 教頭・数学
高木 美希 事務長補佐

前列：正担任 後列：副担任 ◎：学年主任

1年生学年団

「NO LIMIT」

自分の限界を自分で決めるな

入学式からはや二か月。高校生活にも慣れ、教室で友人達と楽しく談笑する姿や、勉強に励む姿が見られます。放課後には、部活動に生き生きと取り組む姿が輝いています。そういった姿に「加茂高生」を体感してくれていると感じます。

大学の公開講座や進学イベント等の情報も続々と入っており、教室にも掲示してあります。加茂高校に引きこもっていないでどんどん参加して自分の幅を広げてほしいと思います。学力に加えて、課題解決するための総合力が、今後の社会や進学先では求められます。地域や社会にも視野を広げて、いろいろな活動に挑戦し、考えていく経験を通して、進路を自分で切り開くことができます。希望の実現に向けて、まずは一步を踏み出してほしいと思います。

2年生学年団

「理想へのアプローチ」

経験値と能力を高める！

学年目標を一年次の「理想への一步」から、二年次は「理想へのアプローチ」としました。理想というのは、高校卒業後の進路、そしてその後の将来のより良い生き方までを捉えたものです。そうした進路について、考えを深め、実現に近づくための力を養っていくことを目指しました。

いろいろな活動に主体的に取り組んで、経験値を上げ、能力を高めていってほしいと思います。具体的には、探究活動や志望分野の講座や見学会への参加による進路研究や学力の基礎作りです。また、修学旅行や文化祭などの学校行事や部活動など、いろいろな活動を通じて、自己を理解し、課題解決力、協働する力など社会で必要とされる能力を高めて、人間的な成長につなげていってほしいと思います。

3年生学年団

「飛躍」

加茂高校での三年目の生活が始まりました。今年、生徒たちが二年前の高校生活で見つけた各自の「将来のあるべき姿」へ向かって進んでいく高校最後の一年です。自分の将来に対し、安易に妥協することなく、できる限りの努力をし、今まで支えてくれた家族や仲間への感謝の気持ちを忘れず、力強く羽ばたいてほしいという願いを込めて学年目標を「飛躍」としました。来年の三月、高校三年間の生活を振り返った時、「いい高校生活だったなあ」と感動して卒業できるよう学年団一同、保護者の皆様と一緒にお子さまをサポートしていきます。

今年一年、よろしくお願いたします。

部活動顧問一覧

部名	顧問名	部名	顧問名
陸上競技	竹腰 田村	ボート	古田 西部 横山 山本
剣道	柘植 水口	ソフトボール	中島 天池治 (赤塚)
弓道	竹中 井上 武田	吹奏楽	堀部 原田 青井
野球	山口裕 坪井 筒井 [森]	美術	降旗 伊藤 蔵岡
卓球	各務 天池 瓜	文芸・新聞	渡辺 小椋
バスケットボール	西尾 武藤の	演劇	鳥居 三田村 [山内]
バレーボール	津田 浅見	書道	安藤 山口c (鈴木)
バドミントン	上吹越 川島	自然科学	木澤 荻田 (井上)
バレーボール	小栗 上野	囲碁・将棋	伊佐治 平野
サッカー	座馬 山本 坂下	コーラス	後藤 田口 [武藤純]
テニス	大塚 柴田 石井 [荒巻]	茶華道同好会	木村 (櫻井)
	西野 立石	探究活動	全職員

()：講師

事務・担任以外

職員紹介



武藤 秀彦(数学)	木村 周二(英語)	佐藤由希子(養教)	田村 遥(国語)	矢野 正人(社会)	渡辺 純也(英語)	田端 勇介(保健)
服部 達哉(理科)	太田 智基(数学)	森川 賢二(校長)	高水 正明(副校長)	谷口 皓哉(英語)	横地 春樹(国語)	尾関 清光(保健)

こちらは定時制のコーナーです。

明るい未来を信じて

副校長 高水 正明

日頃から保護者の皆様にはますますご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。昨年度、加茂高校定時制に在任し2年目となります。令和6年度も4月の入学式で新入生を迎え、始業式では上級生となった生徒の皆さんの明るい元気を姿を見ることができました。ここでは挨拶の話をしました。日頃から「こんにちは」と声をかけると「こんにちは」と元気に返してくれるそんな姿が自然にみられる学校です。元気な気持ちの良い挨拶は今後社会に出て

からも大切なることを話しました。また、本校は外国籍の生徒が多数在籍しており、その割合は年々増加しています。多文化共生といわれますが、本校の生徒にとって、この学校生活での経験は大きな財産になるのではないのでしょうか。

本校の多くの生徒は「居間の仕事」と「学習(授業)」そして「部活動」に取り組む頑張っています。学校生活の中心となる「学習(授業)」では一生懸命先生の説明を聞きながら、プリントに書き込

定時制課程のホームページはこちらからご覧いただけます。



む姿や先生に質問する姿が見られます。日本語を聞き取る事、プリントに書き込むのに時間がかかる生徒や漢字の習得に時間の掛かる生徒など課題は一人ひとり違いますが、4年間かけてしっかり学んで欲しいと思います。

放課後になると「部活動」に参加する生徒が体育館やグラウンドに移動し、短い時間ではありますが20時40分から熱心に取り組む姿が見られます。バスケットボール部は基本を大切にしながらドリブルやシュート練習に取り組む、ゲーム形式の練習で互いに声を掛け合っている姿、バドミントン部が一所懸命シャトルを追いかけている姿、サッカー部の練習メニューを工夫して一生懸命取り組む姿を改めて見ていると、このように部活動ができる環境に感謝しなければと思います。今年度の岐阜県高等学校定時制通信制総合体育大会でサッカー部は今年も全国定通大会への出場権を得ることができました。バドミントン部は6月1日の試合で男子、女子共に団体3位、女子シングルス3位、女子ダブルス3位の結果で岐阜県代表として女子団体のメンバーに選出され、全国大会の出場を決めました。また、バスケットボール部は6月8日の試合で勝利し、15日の決勝では88対50のスコアで優勝し、全国大会への出場が決まりました。次の大会では、どの部活動も練習してきた成果を思う存分発揮して欲しいと思います。

一人ひとりの生徒の皆さんの高校生活が今後の人生に生きるような4年間になることを願っています。

部活動

● サッカー部

第69回岐阜県高等学校定時制通信制総合体育大会(5月18日) 対戦相手棄権により優勝 (全国大会出場権獲得)

● バドミントン部

第69回岐阜県高等学校定時制通信制総合体育大会(6月1日) 男子シングルス ベスト8 須賀 女子シングルス 第3位 迫田 (全国大会出場) 女子ダブルス 第3位 サベリナ・バルコルタ

● バスケットボール部

第69回岐阜県高等学校定時制通信制総合体育大会(6月8日・15日) 二回戦 本校 73-59 華陽フロンティア通 決勝戦 本校 88-50 城南 優勝(全国大会出場)

サッカー部



バドミントン部



バスケットボール部



後期生徒会役員選挙 (6月7日)



7月から活動する生徒会役員選挙が行われました。オンラインで演説が行われ、選ばれた役員を含め、生徒たちの学校の発展に対する意識が高まりました。

球技大会 (6月14日)



OSポウルにて、夏季球技大会が行われました。一年生にとって初めての球技大会となりましたが、どのグループも最高の笑顔が見られ、秋に控える照明祭に向けて、クラスの仲が深まることも良い機会になったのではないかと思います。

部活動等報告



◆全国高等学校選抜大会 (3/20~24) 静岡県浜松市天竜ポート場
全国準優勝 女子舵手付きクオドルブル(渡邊・瀬藤・猪野・小林・梶)

◆令和6年度 岐阜県高等学校総合体育大会 (5/25・26) 川辺漕艇場

- 優勝 女子舵手付きクオドルブルA(小林・瀬藤・猪野・梶・井本)
優勝 男子舵手付きクオドルブルA(永井・小栗・近藤・池戸・岡本)
優勝 女子ダブルスカル(板津・渡邊)
2位 女子シングルスカルA(瀬谷)
3位 女子舵手付きクオドルブルB(日比野・岡田・田中・村澤・鷺見)
3位 男子舵手付きクオドルブルB(小池・太田・水口・水野・安江)
3位 女子シングルスカルC(塚本)
以上のクルーは東海高校総体への出場権を得る

▼ポート部

全国高等学校選抜大会(3/20~24)
静岡県浜松市天竜ポート場
女子舵手付きクオドルブル 全国準優勝
(渡邊・瀬藤・猪野・小林・梶)
岐阜レガッタ(4/28・29) 川辺漕艇場
女子シングルスカルA(瀬谷・長尾) 優勝
女子シングルスカルB(猪野) 2位
女子シングルスカルC(梶) 4位
女子シングルスカルD(井本) 6位

第47回信毎諏訪湖レガッタ(5/11・12)
長野県下諏訪町諏訪公園イニングパーク
女子舵手付きクオドルブル
(小林・瀬藤・猪野・梶・井本) 優勝
男子舵手付きクオドルブル
(永井・小栗・近藤・池戸・岡本) 優勝
女子ダブルスカル(板津・渡邊) 5位

令和6年度岐阜県高等学校総合体育大会
(5/25・26) 川辺漕艇場
女子舵手付きクオドルブルA
(小林・瀬藤・猪野・梶・井本) 優勝
男子舵手付きクオドルブルA
(永井・小栗・近藤・池戸・岡本) 優勝
女子ダブルスカル(板津・渡邊) 優勝
以上のクルーは東海高校総体への出場権を得る

女子シングルスカルC(塚本)
女子シングルスカルD(長尾) 5位
女子シングルスカルB(猪野) 2位
女子シングルスカルA(瀬谷) 3位
男子舵手付きクオドルブルB(小池・太田・水口・水野・安江) 3位
男子舵手付きクオドルブルA(日比野・岡田・田中・村澤・鷺見) 3位

女子シングルスカルB(長尾) 5位
女子シングルスカルA(塚本) 3位
男子ダブルスカル(池戸・荒木) 4位
男子舵手付きクオドルブルC(大脇・馬場・櫻井・阿部・山口)
女子シングルスカルB(長尾) 5位

▼ソフトボール部
第72回岐阜県高等学校総合体育大会
本校×岐阜聖徳 5-6
本校×美濃加茂 2-10
本校×美濃加茂 3-10

▼サッカー部
第72回全国高校総体・東海高校総体サッカー競技
岐阜県予選大会中濃地区予選(4/20・25/3)
蘇水公園、美並まんな真ん中グラウンド
本校×合同 加茂農林・八幡津 4-0
本校×可児 1-3
本校×東濃美業 4-1
本校×関有知 6-2
本校×関有知 4-1
上記の結果により県大会出場
第72回全国高校総体・東海高校総体サッカー競技
岐阜県予選(5/11) 北西部グランド
本校×岐阜北 1-3

▼陸上競技部

岐阜県陸上競技記録会(4/7) 星ヶ台競技場
男子 5000m 可児 18分37秒18 6位
女子 走高跳 瀬戸川 1m85 6位
女子 走高跳 青山 1m40 3位
女子 走高跳 青山 1m45 4位
女子 三段跳 高梨 10m21 3位

第44回岐阜県春季陸上競技会(4/13) 長良川競技場
女子 走高跳 高梨 4m84 7位
女子 走高跳 高梨 5m07 3位
女子 走高跳 高梨 4m84 7位
岐阜県高校春季記録会(5/6) 長良川競技場
男子 走高跳 青山 1m70 6位
男子 走高跳 青山 1m45 4位
女子 三段跳 高梨 10m14 7位

岐阜県高校総体(5/19/21) 長良川競技場
女子 200m 佐合 28秒52 準決勝進出
女子 走高跳 熊崎 1m45 7位
女子 走高跳 安井 4m85 7位
女子 三段跳 高梨 10m44 7位

東濃地区陸上競技記録会(6/1) 中津川公園競技場
男子 1500m 堀部 4分32秒32 6位
女子 走高跳 青山 1m45 4位
女子 走高跳 熊崎 1m40 7位
女子 三段跳 高梨 4m96 7位

▼テニス部 男子
第72回全国高校総体・東海高校総体テニス競技
岐阜県予選大会中濃地区予選(4/20・21・27)
個人 ダブルス 船橋・堀部組 県大会出場
第72回全国高校総体・東海高校総体テニス競技
個人 ダブルス 船橋・堀部組 1回戦敗退

▼テニス部 女子
第72回全国高校総体・東海高校総体テニス競技
岐阜県予選大会中濃地区予選(4/20・21・27)
個人 ダブルス 橋本・霧本組 1回戦敗退
個人 シングルス 橋本 1回戦敗退
個人 シングルス 橋本・霧本組 1回戦敗退

▼バスケットボール部 男子
R6年度岐阜県高等学校総合体育大会バスケット
ボール競技中濃地区予選(4/27・28・5/3)
2回戦(中濃) 加茂×関有知 53-88
敗者戦 加茂×関 67-54
5決戦 加茂×加茂農林 57-44
結果:5位

▼卓球部

令和6年度第72回岐阜県高等学校総合体育大会
(兼全国・東海高等学校総合体育大会岐阜予選)
男子団体(5/18)
1回戦 加茂×岐阜農林 3-0
2回戦 加茂×中津川工業 1-3
女子団体(5/18)
1回戦 加茂×恵那 3-1

▼バレーボール部 男子

令和6年度第17回県高校
スプリングチャレンジカップ(4/28)
1回戦 本校×岐阜 0-2
令和6年度県総体兼全国・東海高校総体
中濃地区予選(5/3・5/4)
1回戦 本校×美濃加茂 2-0
2回戦 本校×関有知 0-2
3位決定戦 本校×武芸 2-1

令和6年度県総体兼全国・東海高校総体(5/19)
1回戦 本校×中津川工業 2-1
2回戦 本校×岐阜工 0-2

▼バレーボール部 女子
令和6年度第17回県高校
スプリングチャレンジカップ(4/28)
1回戦 本校×大垣桜 2-0
2回戦 本校×岐阜農林 2-0
決勝戦 本校×大垣西 2-0

令和6年度県総体兼全国・東海高校総体
中濃地区予選(5/3・5/4)
1回戦 本校×加茂農林 2-1
2回戦 本校×関有知 1-2
3位決定戦 本校×東濃美業 0-2

令和6年度県総体兼全国・東海高校総体(5/19)
1回戦 本校×多治見北 2-0
2回戦 本校×大垣養老 0-2

▼剣道部
令和6年度第72回岐阜県高等学校総合体育大会兼第71回
全国東海高等学校総合体育大会剣道競技岐阜予選会
男子団体(6/1)
1回戦 加茂×岐阜 2-1
2回戦 加茂×中京 0-4
女子団体(6/1)
1回戦 加茂×長良 0-4

女子個人(5/18)
竹腰 初戦敗退
朝日 初戦敗退

▼弓道部

第72回岐阜県高等学校総合体育大会弓道競技
中濃地区予選(5/11)
女子団体 第2位 (40射14中)
内海友花・吉松菜菜・各務愛乃・鈴木里枝・森音結璃・山本桃花
女子個人 第2位 鈴木里枝(8射5中)
個人決勝(5/18)
男子個人 3回戦進出 富加見(12射8中)
男子個人 佐伯(12射9中)
男子個人 小池(12射6中)
女子個人 出場 阿部 日比野 澤田
第72回岐阜県高等学校総合体育大会弓道競技
団体戦(5/25)
男子団体 第6位 (100射47中)
阿部勇太・富加見祥華・高橋俊介・山本陸人・佐伯颯生・中島琉球・日比野颯

女子個人 出場 内海友花・吉松菜菜・各務愛乃・鈴木里枝・森音結璃・山本桃花
森音結璃・若尾聖音・山本桃花

▼囲碁将棋部
全国高校将棋選手権岐阜県大会(5/12)
全国高校将棋選手権岐阜県大会(5/12)
個人戦のみ10名出場、内6名予選通過、
内1名準々決勝にて敗退。(ハスト8)
全国高校将棋選手権岐阜県大会(6/16)
個人戦8名出場、内1名予選通過、
決勝トーナメント 1回戦敗退

▼吹奏楽部
第58回定期演奏会 美濃加茂市文化会館(5/3)
みのかも消防・吹奏楽フェスタ2024
美濃加茂市文化会館(6/30)

▼理数科

日本環境化学会 高校環境化学賞 奨励賞
「油を吸着しやすい髪の特徴」
広島県広島市JMSアスリートリーグ(7/3)
森 安寿・荘加湖乃・
甲斐田侑季・酒向美帆
日本古生物学会 優秀賞「岐阜県美濃加茂市の瑞浪層群から産出したサイリ類化石」高知大学(6/22)
高橋倫子・三輪 謙・
森川有人・山田歩太

『自己をみつめ、 飛躍できる三年間に』

進路指導部長 上野 智子

進路指導部では学年との連携を強め、自己理解をはかり、進路に関する探究を深め、生徒それぞれが描く「将来のあるべき姿」に向かって飛躍できるように取り組んでいきたいと考えています。

現在、一年生では、「学びみらいpass」という教材を使い、自己理解をはかり、学問や職業と自身の特性を考えています。二年生では、大学学部学科調べやオープンキャンパスの計画を通し、より具体的に進学先



進路ガイダンス



平日補習（情報）



平日補習（物理）

について研究します。三年生は志望理由書に取り組んでいます。志望理由書を書くことによって、進路についてより深く考える時間となっています。また、五月に入り平日補習を開講しました。多くの生徒が受講を希望し、早朝・放課後に意欲的に学習する姿が見られるようになりました。補習への参加以外にも、職員室前の廊下に設置されている学習スペースや自習室を活用し、自己課題に取り組む姿も見られます。

2024年度入試現役合格者数

	合格者数
国公立四大	53
私立四大	388
公立短大	2
私立短大	2
医療系専門学校	12
その他の専門学校	10
文科省管轄外学校	3

今春の卒業生も、同様の取り組みが見られ、最後の最後まで自身の目標に向かって努力を続ける姿が見られました。この力は、加茂高校の文武両道の精神で充実した高校生活を送ることで、身につけることができただのだと思います。そして、国公立大学や難関私立大学へ多くの合格者を出す結果となり、受験を終えて成長した姿を見ることができました。充実した高校生活を送るためには、その土台となる家庭生活が重要となっていくます。そのためには、保護者の皆様の協力が不可欠となります。本年度もよろしく願います。

第1回広報委員会

5月14日（火）に第1回広報委員会が開催されました。今年度の加茂高だよりの方針や、行事の取材担当の役割などを決めることができました。



編集後記

加茂高だより163号が発行されました。

コロナが5類に移行して、高校の活動はコロナ前に戻りつつあります。現在校舎建て替え工事のため、活動が制限される部分もあるかと思いますが、子どもたちは精一杯の輝きを見せてくれます。

広報委員会では、体育祭や文化祭などの取材を通して、PTAの皆さまに加茂高の現在を写真を多く掲載して、より視覚に訴える紙面にしていきたいと思っています。

1年間よろしく願います。

（広報部長 安藤 伸一）